

人と組織がアイデアを生み出す“場”となる 「CHRO向け働き方改革ブレインストーミング 会議／来場型体感サービス」

企業が持続的に成長していくためには、社員一人ひとりの発想や創造力を生かしたイノベーションが不可欠です。そこで日立は、お客様の働き方改革を促進するための会議手法となる「CHRO向け働き方改革ブレインストーミング会議／来場型体感サービス」(以下、来場型体感サービス)を開発しました。来場型体感サービスは日立の中央研究所内にある「協創の森」で体験できます。

■ ブレストをイノベーションに結びつけるには

環境変化のスピードが速く、不確実な時代において、企業が生き残っていくために必要なのは、イノベーションによる新たな価値創造です。お客様ニーズが多様化し、あらゆる企業が将来の事業成長に向けた道筋を描きにくくなっているなかでは、社員一人ひとりの自主性を引き出し、創発を促す仕組みづくりが、企業の重要なミッションのひとつとなっていました。

こうした背景のもと、多くの企業ではCHRO^{※1}や人事

担当役員などが、個々の人財の価値やモチベーションを最大化するために、「働き方改革」を通して、新たなアイデアや付加価値の創出、競争力の強化といったイノベーションを起こそうと努力しています。

例えば、5～6名のメンバーが、1つのテーマに対してさまざまなアイデアを出し合い、相互の連鎖反応や発想の誘発を促す「ブレインストーミング」(以下、ブレスト)というワークショップは、イノベーションを生み出すための有効な手段です。

来場型体感サービス

イノベーションがわきやすいブレスト会議を体感できます



日立のファシリテーターがプレゼンとデジタル技術を活用したブレスト会議を行います。



- 日立の働き方改革事例
- デジタル技術デモ
(音声書き起こし他)

図1 CHRO向け働き方改革ブレインストーミング会議／来場型体感サービスの概要

しかし、プレストでは、司会進行役（ファシリテーター）やメモを取る役割を設けないケース、アイデアが掘り下げられないまま埋もれてしまうケースが少なくなく、せっかく設けた建設的な意見交換の場を、いかに真のイノベーションに結びつけていけるかが大きな課題でした。

そこで日立は、お客様企業の働き方改革や新事業の創出を加速するためのワークショップ手法となる来場型体感サービスを開発。人と組織が新たな発想とイノベーションを起こす力をサポートします。

※1 Chief Human Resource Officer:最高人事責任者

■ プレスト中の発言を自動的にテキスト化

来場型体感サービスでは、日立のファシリテーターが、日立の働き方改革の事例紹介やデジタル技術を活用したプレスト会議を進行します。

その核となるデジタル技術のひとつが、複数人の会話音声を話者ごとに識別・分離して音声を拾う「音声書き起こし技術」です。プレスト中の発言内容が大型ディスプレイにリアルタイムに表示されるため、来場型体感サービスの参加者からは「プレストで良い発言だと思ったことを何人かで言っていたらその発言が表示された。大切な発言は表示されやすく話そう」「自分の発言が表示されたら認められた気がして、次の発想に向かえた」という声が上がりました。

また、ファシリテーターが次の議論につながるアクションアイテム（ToDoリスト）を呼びかけることで、重要なキーワードを自動的に整理する機能も提供。細かなアイデアを埋もれさせず、次回のプレストでの掘り下げ、具現化へとつなげていきます。

参加者一人ひとりのアイデアや発想を積極的に導き出

し、企業の未来を生み出す場として、来場型体感サービスは価値ある環境を提供します。

■ イノベーションがわきやすいプレスト会議を体感

日立は来場型体感サービスを、CHROをはじめとするお客様に体感していただくため、日立製作所 中央研究所内にオープンした「協創の森」に、専用スペースを設けました。そこでは、日立の働き方改革の事例紹介やデジタル技術&ツールのデモ、参加者全員でのプレスト会議などを体験^{※2}することができます。

新たなアイデアを生み出すワークプレイスを作りたい、組織や社員間のコミュニケーションを活性化させたいとお考えのお客さまは、ぜひ来場型体感サービスをお試しください。

※2 初回無償、2回目以降は20万円／2時間・回（価格は2019年7月時点の税抜価格です）

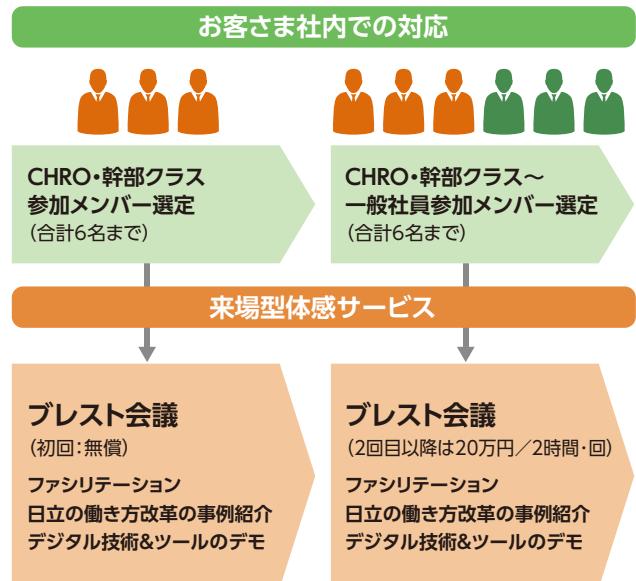


図2 CHRO向け働き方改革ブレインストーミング会議/
来場型体感サービスの利用イメージ

お問い合わせ先・情報提供サイト

(株)日立製作所 アプリケーションクラウドサービス事業部

https://www.hitachi.co.jp/ws_sol/solution/raiyo_brainstorming/

